

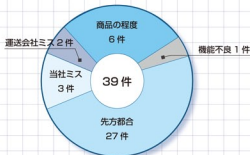
リポートニュース

平成26年3月号 NO.142

自動車保険料率の改定で保険会社より「20万円以下の自損事故の場合は、車両保険を使わない方が得策ですよ」という説明があるらしい。それでBS様の修理見積がこの20万円以下に出来るかどうか？が顧客獲得のキーポイントだと聞いている。この為に、待ち前の技術力で修理、交換部品を減らす事とリサイクル部品を活用して部品代を軽減する事が求められます。こうした背景のもとでリポートパーツの引合いも徐々に増えて来ておりますが、パーツの元になる「程度の良いコア」の発生が減る事にもなり懸念を払っています。H26年度は「コア」を集荷する社員を増員してお客様のニーズに応えていく体制作りを進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

2月のクレーム 集計報告

自社主力商品別クレーム (輸出販売はノークレームのため対象外です。)



商品別クレーム	件数	クレーム率	内訳	
バンパー	2件	2 / 1,432	0.14%	右ウィンカー部の形が悪い、グリル下打って使えない 各1件
フード	1件	1 / 279	0.36%	全体的に歪みがあり使えない 各1件
フェンダー	2件	2 / 847	0.24%	打って使えない、飯金部に段差があり使えない 各1件
ライト類	2件	2 / 2,003	0.01%	取付にヒビが入っている光軸不良各 各1件
グリル・ドアミラー	0件	0 / 402	0.00%	
計	7件	7 / 4,963	0.14%	

発送運賃の改定のお断り

リポートパーツをお断りしている宅配運送会社より運賃の改定がありました。今回の値上げは従来にない大巾なもので商品代の中でやりくりする範囲のもではありませんでした。誠に申し訳ありませんが、お客様には今回の値上りの一部をご負担して頂きたい発送運賃の改定を致しました。今後も商標に見合う様々な商品質のリポートパーツを出荷してまいりますので、なにとご理解の程よろしくお断りいたします。

H26.4.1以降の「代引」中止のお知らせ

リポートパーツの発送を依頼して頂いております宅配運送会社より「代引」運賃の別立料金表発表されました。この別立料金表の内容は全て承服できるものではなく一方的な改定です。当社がこのまま代引業務を続けたいお客様は断念してください。お客様には「代引」発送のサービスの中止を決定しました。お客様にご不便をおかけしますが、なにとご理解の程よろしくお断りいたします。

一梱包当りの運賃表

・バンパーの運賃

	中 (～15才)	大 (17才～22才)	特大 (25才～30才)
北海道	3,500円	4,000円	6,000円
九州	2,500円	3,500円	5,000円
四国 (中国)	2,500円 (2,000円)	3,000円	4,000円
その他地域	1,500円	1,500円	1,500円

※バンパーと運転席品がある場合 送料増し▲1,000

・バンパー以外の商品 (一梱包当り)

地域	運賃	重量	運賃
北海道・九州・四国	2,500円	ミニ車	1,000円
中国	2,000円	ミニ車	1,000円
東北・中部・関西・信越・北陸	1,500円	ミニ車	700円
関東	1,500円	ミニ車	600円

※ミニ車の取扱いサイズ 180cm (タナ+コナ長さの合計) まで。

※フード、ドア等は各1梱包です。

ISO9001 更新審査

2002年3月に取得した品質マネジメントシステム ISO9001の4回目の更新審査が終了しました。審査員から「ISO9001の管理手法ののって全て全ての業務が円滑に回っています。仕事への意欲、価値感が社員の間でしっかりと共有されていてこれからの発展を期待しております」と総評を頂きました。これからも「高品質で安心なリポートパーツ」作りにも進んでゆこうと全社員で認識を新たにしました。



クレーム報告

車名・型式・年式	商品名・クレーム	クレーム内容	対応
ウィッツ SCP90 H20	右フェンダー	「カラー番号・IF8シルパー色」と話したのに色が違って返ってきた。	受注の時「カラー番号では管理しておりません」「単品で入荷されるので見た目の色での出荷となります」の条件で、シルパー色を発送しましたが、クレームとなりました。

リポートパーツの「コア」は軽微な事故で新品交換となったパーツ「コア」をBS様から買取り、再生して販売しているもので、事故車両から外したものではありませんので「カラー番号による色管理」は不可能である点をご理解の上、ご購入をお願いします。

リサイクル商品を取扱う業界組織 (1)

・ELV機構、会員数665社
全国の解体事業者により組織されて、自動車リサイクル法の運用面で欠かせない団体であり、関係団体と協力して自動車リサイクル制度の向上を中心に活動を進めています。

・リサイクル部品協議会 会員数452社
解体事業者の中で特にリサイクル部品の生産・販売に力を注いでいる事業者の集まりで、皆様にはなじみのあるNGP,SPN,SAP,部友会などのグループはこの協議会に加盟して、ELV機構と重複した事業者が半数以上います。

・JTP (日本トラックリファインパーツ協会) 46社
トラック専門の解体事業者の集まりで、国内外で部品販売に力を注いでいます。

豆知識

ジムニー JB23Wのフェンダー前期・後期の違い
フェンダーに取付マーカーの穴の形状で判別がつかます。



ジムニー JB23W
後期フェンダー



前期～H24.5
マーカーの穴の形状がポイント



後期 H24.5～
マーカーの穴の形状